

曲管 capillary 型人工肺の試作と臨床応用

(0 0 5 8 7 0 7 8)

昭和 5 6 年度科学研究費補助金 (試験研究 2)
研究成果報告書

昭和 5 7 年 3 月

研究代表者 久保良彦

(旭川医科大学第 1 外科学教室)

曲管 capillary 型人工肺の試作と臨床応用

(0 0 5 8 7 0 7 8)

昭和 5 6 年度科学研究費補助金 (試験研究 2)
研究成果報告書

昭和 5 7 年 3 月

研究代表者 久保良彦

(旭川医科大学第 1 外科学教室)

は し が き

本研究は以下の研究組織、研究経費によつて行われた。

研究組織

研究代表者： 久保良彦 （旭川医科大学第一外科助教授）
研究分担者： 中島 進 （旭川医科大学第一外科講師）
前田富興 （旭川医科大学第一外科助手）

研究経費

昭和55年度	6000千円
昭和56年度	1000千円
計	7000千円

研究発表

学会誌

- 1) 中島 進, 久保良彦
長期呼吸補助に関する基礎的検討
人工臓器 9巻2号 1980年
- 2) 中島 進, 久保良彦
曲管 capillary 円盤型膜型人工肺の基礎的検討
人工臓器 10巻1号 1981年
- 3) 中島 進, 久保良彦
各種呼吸不全に対する膜型人工肺の補助効率
人工臓器 11巻1号 1982年

口頭発表

a) 中島 進

長期呼吸補助に関する基礎的検討

第17回日本人工臓器学会 1979年11月23日

b) 中島 進

曲管 capillary 円盤型膜型人工肺の基礎的検討

第18回日本人工臓器学会 1980年11月11日

c) 中島 進

各種呼吸不全に対する膜型人工肺の補助効率

第19回日本人工臓器学会 1981年11月18日

d) 中島 進

各種呼吸不全に対する膜型人工肺の補助効率

ME学会 物質移動型人工臓器研究班

人工肺シンポジウム 1981年 9月5日

e) 中島 進

各種呼吸不全に対する膜型人工肺の補助効率と限界について

第24回閉塞性肺疾患研究会 1982年1月31日

研究成果は以下の論文に要約されている。